#### 令和6年度 国立妙高青少年自然の家 教育事業報告



## 全国高校生体験活動顕彰制度「地域探究プログラム」

# オリエンテーション合宿



実施期間: 令和6年8月18日(日)~19日(月)、8月31日(日)

#### 目的・趣旨

「地域探究プログラム」(通称:ちいぷろ!)は高校生の体験を通じた成長を目指し、改訂された学習指導要領のキーワードである「探究」の手法を用いてよりよい地域づくり活動を実践することで学習を深める教育プログラムである。オリエンテーション合宿は、その「はじめの一歩」として、ものごとを探究する姿勢、地域の魅力を発見する視点、課題に向き合う力などを育成し、合宿後の地域での実践活動を行う資質・能力を身に付けることを目的として実施する。

#### 事業概要

【参加者数】 7名

【実施内容】 青少年機構の共通カリキュラムに基づき、各種講義や演習を実施(以下が主なもの)

- □(フィールドワーク)妙高市の魅力を発見
- □ (講義・演習) 妙高de地域づくり
- 口(講義・演習)妙高からジブンゴトへ

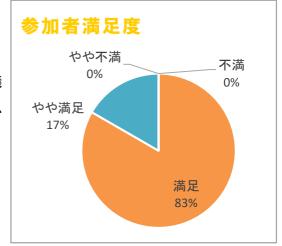
【外部指導者】(講師) 妙高市グリーン・ツーリズム推進協議会

#### 事業のポイント

- □ 近隣の学校と連携し、高校生が参加しやすい日程で事業を実施した。
- □ 参加者がより主体的に学びが深まるようワークシートや参考事例等を工夫した。

#### 成果

- □ 参加者の事業全体をとおした満足度は、「満足」「やや満足」 を合わせて100%となった。
- □ 日頃から連携をしている妙高市グリーン・ツーリズム推進協議 会と連携したことで効率的かつ効果的でスムーズなプログラム 実施や事業運営ができた。
- □ ワークシート等を工夫したことで参加者の主体的な学びにつながった。参加者のうち1名がちいぷろの顕彰部門である「地域探究アワード」に進み、全国ステージにて「文部科学大臣賞」を受賞した。



### 事業の様子



開会式



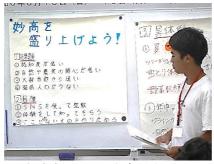
地域史跡の見学



地元食材を使った食事



獣害対策のテレメトリー調査体験



地域をよりよくするための アイデア発表



エコ染め体験



集合写真



#### 参加者の声

- □ 今まで知らなかった妙高の魅力や活性化のための取り組みを知ることが出来た。
- □ 自分の住んでいる地域でも知らないことがあって、それが地域をよりよくすることにつながることを 学んだ。
- □ 他校の人とも関わり合うことができ、とても勉強になりました。妙高に観光や体験で人が入ってきていることにびっくりしました。私の地域でも地域活性化の取組が必要で、私たち若者に何ができるか考える良い機会となりました。

#### 課題

□ 参加者数が定員の半分程度だった。学校等への周知が遅かったので、最低でも2ヶ月前にはチラシ配布などができればよかった。